

平成 23 年度 第 2 回 小動物臨床部会役員会 会議概要

日時：平成 23 年 11 月 13 日（日）11：30～12：30

場所：新潟東映ホテル 小会議室

委員：全委員 13 名中 11 名 出席

監査員：2 名中 1 名 出席

県獣副会長：2 名中 2 名 出席

報 告

1. 平成 23 年 5 月 8 日（役員改選・総会）～平成 23 年 11 月 13 日までの主な部会活動 平成 23 年

- 5 月 8 日（日） 総会・役員改選
- 5 月 29 日（日）日本小動物獣医師会 定時総会へ出席
- 5 月 31 日（火）震災義援金振込（日小獣）役員会有志
- 5 月 31 日（火）震災義援金振込（日小獣）日小獣代議員
- 7 月 26 日（火）第 1 回正副部会長会議
- 8 月 9 日（火） 学校飼育動物柏崎地域公開講座出席
- 8 月 28 日（日）日本小動物獣医学会出席（中部）
- 8 月 28 日（日）日小獣チャリティー講習会出席
- 11 月 1 日（火） 第 2 回正副部会長会議
- 11 月 13 日（日）第 2 回役員会および第 2 回講習会

議 題

1. 役員会および講習会（本日）の進め方について 役員会について

- ①部会長不在時の副部会長への連絡順位について
第 1 を鈴木正芳先生、第 2 を川島 剛先生とした。
- ②ビデオ撮影について
役員会および講習会ともに「ビデオなどの撮影はなし」とした（保管および貸出等の環境整備ができていないため）。

講習会（11 月 13 日）の進行

- ①獣医師講習会
講師は酪農学園大学獣医学群類伴侶動物医療学分野・獣医麻酔学教授の山下和人先生から「より安全で痛みのない獣医療を目指して・周術期疼痛管理の極意教えます！」と題して、基礎から応用までご講演いただく予定になっている。なお司会進行および座長は川島副部会長、開会あいさつを小嶋部会長で行う。

②動物看護師セミナー

講師は、本会副会長で宮川動物病院院長の宮川保先生から「新潟県における学校飼育動物の支援事業について」を、続いてハロー動物病院院長の林典子先生から「ウサギとモルモットの看護」をご講演いただく予定になっている。司会進行は罇正治先生、開会あいさつは鈴木副部長。

③講習会時にアンケート調査（獣医師 10 項目・動物看護師 4 項目）を行う。

獣医師担当：川島副部長

動物看護師担当：鈴木副部長

動物看護師セミナーでは日小獣の学校飼育動物の資料を配布する。

2. 第3回講習会について

今年度第3回講習会を下記のように予定している。

日時：平成24年2月12日（日）13：00～17：00

場所：万代シルバーホテル

講師1．宮川保先生

演題1．新潟県における学校飼育動物の支援事業について

講師2．林典子先生

演題2．ウサギとモルモットの臨床

講習会前に第3回役員会を開催する予定である。

3. 新規開業者説明会について

今年度は、11月22日（火）を予定している。今後は新規開業の動向をみながら、複数回行う予定。

4. 来年度の総会および講習会（獣医師・動物看護師）について

①総会 平成24年4月上～中旬ころ（4月1日～25日まで）

②講習会

@獣医師

全3回を予定している。なお開催月は、第1回平成24年7月・第2回平成24年11月・第3回平成25年2月。

@動物看護師

全1回を予定していて、第1回は平成24年11月（獣医師の第2回講習会と同日）。

@その他として、2012年にアジア獣医皮膚科専門医協会主催セミナー（県獣後援予定）を予定している。

5. 部会の目的達成に必要な事業について、方向性を示した（順不同）。

小動物・家庭動物医療に関連する内容は本部会で対応する方向で進める。

- ①講習会（獣医師・動物看護師）
- ②学校飼育動物対策事業
- ③野生傷病鳥獣診療対策事業
- ④狂犬病予防事業
- ⑤夜間救急動物病院の検討
- ⑥災害時被災動物救護事業への協力
- ⑦狂犬病およびヒトと動物の共通感染症に関連する対応
- ⑧動物愛護および動物福祉に関連する事業への協力
- ⑨動物看護師に関連する事業への協力
- ⑩会員相互の親睦に関すること
- ⑪その他

6. その他

①他団体との共催を検討する。

②その他

ア：一般社団法人日本小動物獣医師会の会費の納入方法については、次回の第3回役員会で検討予定。

イ：委員から「新潟県中越沖地震動物救済本部の義援金の決算報告」と「中越大震災の救済本部解散後の動物救済事業等の負担金の決済報告」が公表されていないとの質問があり、本件について、当該委員から文書にて部会長宛てに提出し、部会長から理事会に提出し、対応を検討していただくことになった。

以上